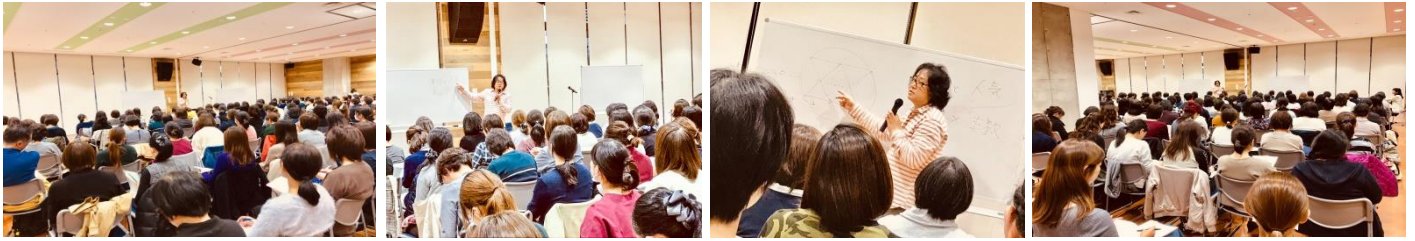


笑ってコミュニケーション!スマイルトークショー!

■テーマ コミュニケーション (愛情・尊敬・感謝・環境・性格・実力・人気・笑顔)

■時間 60分・90分・120分・150分・180分



■内容 カプセルトーク (3~5分ネタ×最大50個)・会場全体キャッチボールトーク・感動朗読・合唱

笑うこと、涙すること、あたたかさ。
誰の心の中にもある、永遠の青春。

スマイルトークショー

あなたの、まだ知らない
「愛情&感動」を、お届けします!



UPS (アップス) ダブルトークユニット

■キャッチボールトーク (ティーチイン)

宇野 宇さん

■愛情朗読・愛の歌・インタビュー

小高麻友美さん

お問い合わせ・トークショーのご依頼はコチラまで! 39unoprodesu@gmail.com

ウノプロダクション株式会社 03-5410-5065 www.unopro.co.jp
芸能プロダクション・放送作家事務所 (50名)・広告代理店



宇野 宇(うの・う) ウノプロダクション株式会社 代表取締役社長

タレント/放送作家/作詞・作曲家/演出家/ブランディングプロデューサー

日本放送作家協会/日本脚本家連盟/日本音楽著作権協会(JASRAC)

1958年生まれ/大阪府出身・東京都在住。父の影響で3歳からピアノをはじめ、ピアニスト・指揮者を目指すも12歳で挫折。幼い頃からの漫画家・映画監督になる夢もすっかり忘れ、1981年、大学卒業と同時に放送作家・新野 新氏に師事、放送作家となる。ペンネームの名付け親は、師匠と笑福亭鶴瓶氏。

漫才・コント・舞台の台本、テレビ番組の企画・構成・演出、クイズ&ゲームの開発、ステージの演出、舞台監督、ラジオディレクター、CMプランナー、コピーライターを手がける。多忙な時期は週レギュラー20本。ヒット番組も多数。

また、新聞「宇野宇のここだけの話」・雑誌「宇野宇の100%好奇心」など署名連載も多数。1993年、吉本興業・本社に異例のデスクを貰い、3年間、様々な企画や海外戦略を手がける。

1996年、仕事の拠点を東京に移す。作家事務所『ウノコミュニケーションズ』開設。電通にて1年間企画を書く。

1998年『ゴーイング株式会社』設立、ドラマ・映画・音楽の仕事へ。CX『奇跡体験!アンビリバボー』でテレビディレクターを経験。2002年CX『旬が好き!』全62話と主題歌・エンディングテーマを書く。2008年『ウノプロダクション株式会社』設立。『放送作家集団ストレンジャー』主宰。弟子は10名ほど。事務所の契約放送作家は50名を超える。NHK『輝く女・北川景子』、BSフジ『桂歌丸・落語家生活50周年』、BS日テレ『檀れい初めてのスペイン!魅惑のバスク…美食絶景の物語』など、企画・構成番組も多彩。現在は、企画もの・トーク番組・人物ドキュメンタリー、作詞・作曲などの作家仕事とは別に、多種多様なコンセプター・ストーリーメーカー・ブランディングプロデューサーとしても活躍。また、タレント・司会者としては、「スマイルトークショー」と題した笑えるコミュニケーショントークで、愛情・人気・尊敬・性格・環境・情熱・感謝などをテーマに、様々なステージで熱い言葉を届けている。小高麻友美とは、ダブルトークユニット「UPS (アップス)」を組んでいる。

小高 麻友美(こだか・まゆみ) 俳優/ナレーター/タレント/インタビュアー/歌手/司会者

1966年生まれ/大阪府出身・東京都在住 (両親は東京の人/父は弁理士・小高国際特許事務所/2008年死去)

子供時代の夢は歌手。スカウトされ1990~1996年は吉本興業(大阪本社)、1996~1997年は同社(東京支社)にて、バラエティタレント活動。吉本興業時代の旧芸名は小高紀子。桂文枝(桂三枝)師匠直伝のギャグ「むちむち・むち〜ん」と持ち前の天然キャラ・ボケ&ツッコミで一躍人気者に。グラビア、写真集、バラエティ、ドラマ、映画、CM(日清、ロート、キリン、グリコ)、ラジオパーソナリティ、キャスターなど幅広く活躍。1997年に吉本興業を円満に巣立ち俳優を目指す。

●主な出演ドラマ CX「ナースのお仕事3」「らせん」「世にも奇妙な物語」他 TBS「独身生活」「ビューティフルライフ」他/NTV「火曜サスペンス劇場」他/EX「土曜ワイド劇場」他

●2002年4月~2003年6月 ドラマテイストの料理番組「旬が好き!」(CX系全国31局ネット・全62話)主演。同番組の主題歌「カントリーロード」・エンディングテーマ「心の時間」も歌う。

●主なナレーション番組 NHK「This is HV」全60本 他/EX「テレメンタリー」他/BSフジ「3D3D」他

●FM音楽朗読番組「小高麻友美のミュージックストーリーズ」(2009年2月~2014年9月(全298話放送・30分番組) 60~70年代のフォーク、ロックなどのバックストーリーを熱く語る。

●朗読「記憶の中の言葉」全66編(動画配信)他